

## 平成31年度 大正区関連予算（案）概要

### 【1 予算編成にかかる考え方・全体予算の概要など】

大正区は、川と海に囲まれた水辺空間、ものづくりの伝統、沖縄と大阪が融合した文化、昔ながらのあたたかい人情など、様々な魅力あふれるまちである。

「大正区将来ビジョン 2022」に基づき、「子育て・教育、地域福祉、地域防災、地域コミュニティ充実」を重点に区政運営を行ううえで、「ものづくり、ひとづくり、そしてゆめづくり」をてこに、区民それぞれの生活満足度が高い大正区、さらに、区外から見ても「大阪、日本に大正区があってよかった」と思われる大正区をめざし、取組を推進していく。

具体的には、「区民が主役」の区政運営をもとに、大正区が持つ魅力を結び合わせながら次の5つの柱の施策を展開する。

《だれもが健康で安心して暮らせるまちへ》・・・主に、福祉、健康、生活保護、人権

《快適で安全なまちへ》・・・主に防災、防犯、生活環境

《次世代の未来が輝くまちへ》・・・主に子育て、家庭・学校・地域教育

《活力ある元気なまちへ》・・・主にまちの活性化・ものづくり

《「区民が主役」のまちへ》・・・主に地域活動、広報、広聴、窓口サービス

### 【2 区長（区CM）が関与する予算額】

大正区関連予算	867,344千円
区長自由経費（1）	277,616千円
区シティマネージャー（区CM）自由経費（2）	589,728千円

- 1 区長自由経費とは、区長の権限により区役所が実施する事業予算のこと。
- 2 区シティマネージャー（区CM）自由経費とは、区長の権限により局が実施する事業予算のこと。

# 区長自由経費予算（案）について



空家相談員による空家利活用促進事業

6,690 千円

学習支援・登校支援サポート  
-派遣事業

6,527 千円

庁舎管理・事務費

105,777 千円

住民情報業務等民間委託

31,226 千円

大正区まちづくり活動強化事業

30,484 千円

地域見守り活動を通じた要  
援護者支援強化事業

15,496 千円

新たな地域コミュニティづくりに  
向けた中間支援事業

13,860 千円

広報・情報・魅力発信事業

12,746 千円

地域防災・防犯対策事業

6,502 千円

その他

11,262 千円

大正区尻無川河川広場にぎ  
わい創造拠点運営事業

11,192 千円

ものづくり企業活性化事業

2,021 千円

MIT（音楽振興事業）

1,437 千円

種から育てる花づくり

861 千円

大正区地域福祉ビジョン推  
進事業

118 千円

空家相談員による空家利活用  
促進事業

5,103 千円

学習・登校サポート事業

11,096 千円

庁舎管理・事務費

116,163 千円

住民情報業務等民間委託

32,086 千円

大正区まちづくり活動強化事業

6,302 千円

地域見守り体制づくり推進事業

12,248 千円

地域活動協議会に対する支援事  
業（補助金・中間支援）

37,106 千円

広報・情報・魅力発信事業

13,832 千円

地域防災・防犯対策事業

10,929 千円

その他

12,688 千円

「TUGBOA 大正」運営事業

11,192 千円

ものづくり企業活性化事業

1,857 千円

MIT

1,936 千円

種から育てる花づくり

817 千円

**学習スキルアップ事業**

1,711 千円

**要保護児童対策アシスト**

2,550 千円

# 大正区 CM 予算 (案) について

## 区 CM 自由経費

平成 30 年度

平成 31 年度

事業実施選択余地の無い予算

裁量の余地の少ない予算

566 百万円

事業実施選択余地の無い予算

裁量の余地の少ない予算

563 百万円

事業実施選択余地のある予算

裁量の余地の多い予算

27 百万円

事業実施選択余地のある予算

裁量の余地の多い予算

27 百万円

593 百万円

590 百万円

## 主な増減

- ・スポーツ施設指定管理運営費  
87,666 千円(2,478 千円の減)
- ・一時預かり事業(一般型)  
1,896 千円(1,275 千円の減)
- ・児童いきいき放課後事業  
132,148 千円(4,436 千円の増)
- ・舗装維持補修  
58,498 千円(637 千円の減)
- ・道路照明灯の整備  
20,353 千円(1,716 千円の減)
- ・放置自転車対策事業(うち自転車駐車場整備)  
73 千円(15,000 千円の減)
- ・公園管理運営費  
10,031 千円(2,368 千円の減)  
うち一部局移管による減 1,107 千円
- ・作業体制整備  
0 千円(2,325 千円局移管による皆減)
- ・公園施設整備  
16,665 千円(4,947 千円の増)
- ・公園内電気施設整備  
4,363 千円(1,075 千円の増)
- ・母子父子寡婦福祉貸付金及び事務費  
26,649 千円(11,614 千円の増)

- ・学校体育施設開放事業(50 千円増)
- ・協働推進に向けた職員づくり・体制づくり(47 千円増)
- ・めいわく駐車防止条例による啓発活動(32 千円局予算移管による皆減)
- ・健康づくり対策事業(78 千円増)
- ・健康教育事業(103 千円減)
- ・ごみ減量・3R 啓発推進事業(42 千円増)

### 主な予算

老人福祉センター運営費	18,937 千円
老人憩の家提供事業助成	3,147 千円
学校体育施設開放事業	850 千円